

公立大学法人九州歯科大学

I 全体評価**1 総評**

公立大学法人九州歯科大学は、設立団体である福岡県が定めた中期目標（中期目標期間：平成18年4月1日から平成24年3月31日まで）において、先端的な歯科医療の知識・技術を教授するとともに、高齢者の治療や健康管理指導ができる能力、患者の痛みを理解し、円滑な意思疎通ができる能力を身に付け、歯科保健医療の分野において活躍する優秀な医療人を育成することを最も重要な使命としている。

中期目標期間の最終年度となった平成23年度の評価にあたっては、前年度の評価において指摘した事項の改善状況を確認するとともに、これまでの業務実績も踏まえ、中期計画の達成に向け、年度計画を着実に実施しているかという視点から、当該年度の業務実績評価を実施した。

評価の結果、中期目標項目7項目中6項目（研究、社会貢献、業務運営、財務、評価、情報公開）について「順調に進んでいる」と評定、1項目（教育）について「おおむね順調に進んでいる」と評定した。

また、前年度の評価において進捗の遅れを指摘した業務運営に係る事項については、指摘を踏まえて改善に取り組んでいることを確認した。

以上のことを踏まえ、公立大学法人九州歯科大学の平成23年度の業務実績については、中期目標・中期計画の達成に向けて、全体としてはおおむね順調に進捗していると認められる。

歯科医療の高度化や高齢化社会の進展等、歯科保健医療を取り巻く環境や社会的ニーズが変化する中、公立大学としての役割を踏まえ、教育・研究はもとより社会貢献の充実に向けた取組を更に推進されることを期待する。

2 業務の実施状況

教育、研究、社会貢献に関する業務の実施状況については、おおむね順調に進捗している。

教育については、歯科医師国家試験合格率が大幅に低下しており、合格率の高水準の回復に向け、原因分析と対策に取り組む必要がある。また、大学院については、定員充足率の改善について検討が必要である。

社会貢献については、e-learningを活用したりカレント教育について今後も内容の充実を図り、利便性を向上させることを期待する。

3 財務状況

財務の状況については、附属病院経営の改善、自己収入の増加、経費の節減のそれぞれの取組において、順調に進捗している。

財務運営にあたっては、今後ともより一層の経営努力に努めるとともに、適切な予算

管理と戦略的・効果的な予算配分を推進されたい。

4 法人のマネジメント

業務運営、評価、情報公開といった法人のマネジメントの状況については、順調に進捗している。

今後とも、事務局機能の強化に努めるとともに、運営体制の改善、PDCA（計画、実行、評価、改善）サイクルの確立、情報公開の推進に一層取り組まれることを期待する。

II 項目別評価（中期目標項目別評価）

1 教育

評価	3：中期目標・中期計画の達成に向けておおむね順調に進んでいる。
----	---------------------------------

平成23年度の業務実績については、進捗が遅れている項目も認められるが、全体的にはおおむね計画どおりに進捗していることから総合的に判断し、3と評価する。

評価する点又は課題とする点は、以下に示すとおり。

(1) 地域の発展に貢献する歯科医師及び歯科衛生士の育成

- ・シラバスの検証や授業内容の改善により学生の成績が向上していることを評価する。
- ・学生による授業評価が低下している科目については、分析等の取組が必要である。
- ・歯科医師国家試験対策として、不得意科目克服のための補講や、協同学習の推進に取り組んでいるが、平成23年度の歯科医師国家試験合格率が全国29大学中18位と大幅に低下（平成22年度4位）しており、合格率の高水準の回復に向け、原因分析と対策に取り組む必要がある。

(2) 適性のある優秀な人材の確保・育成

- ・模擬講義や実習体験コーナーなど、内容を工夫したオープンキャンパスの開催や、積極的な高校訪問の展開など入試広報活動を充実しており、一般入試の志願倍率が向上していることを評価する。
- ・大学の自己資金により東日本大震災被災学生に対する授業料減免措置を行ったことを評価する。

(3) 教育の質の改善

- ・FD（※）の推進に努めており、今後も教員相互の授業参観システムの構築など、より効果的なFDの展開に期待する。

※FD（ファカルティ・ディベロップメント）

教員が授業内容・方法を改善し、向上させるための組織的な取組の総称

(4) 学生への支援

- ・健康管理室活動を強化し、学生の定期健康診断受診率が上昇していることを評価する。

2 研究

評価	4：中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。
----	-----------------------------

平成23年度の業務実績については、年度計画を着実に実施し目標を達成していることから、順調に進捗していると判断し、4と評価する。

評価する点又は課題とする点は、以下に示すとおり。

- ・若手研究者の育成に力点を置いた研究費の重点配分を行っている。
- ・歯工学連携による研究資金の新規獲得など、外部研究資金を積極的に獲得している。論文数及び学会発表数も増加しており、取組の成果として評価する。

3 社会貢献

評価	4：中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。
----	-----------------------------

平成23年度の業務実績については、年度計画を着実に実施し目標を達成していることから、順調に進捗していると判断し、4と評価する。

評価する点又は課題とする点は、以下に示すとおり。

- ・e-learningを活用したりカレント教育については利用者が増加している。今後も内容の充実を図り、利便性を向上させることを期待する。

4 業務運営

評価	4：中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。
----	-----------------------------

平成23年度の業務実績については、年度計画を着実に実施し目標を達成していることから、順調に進捗していると判断し、4と評価する。

評価する点又は課題とする点は、以下に示すとおり。

- ・事務局機能の強化に向けてプロパー職員の採用計画を策定し、平成24年度職員採用試験を福岡女子大学及び福岡県立大学と合同で実施している。

5 財務

評価	4：中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。
----	-----------------------------

平成23年度の業務実績については、年度計画を着実に実施し目標を達成していることから、順調に進捗していると判断し、4と評価する。

評価する点又は課題とする点は、以下に示すとおり。

- ・授業料等学生納付金の未納に対する取組を強化し、未収金を解消したことを評価する。
- ・外部研究資金について目標を上回る収入実績をあげている。

6 評価

評価	4：中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。
----	-----------------------------

平成23年度の業務実績については、年度計画を着実に実施し目標を達成していることから、順調に進捗していると判断し、4と評価する。

評価する点又は課題とする点は、以下に示すとおり。

- ・自己点検・評価及び個人業績評価の実施と改善、給与への効果的な反映に努めている。

7 情報公開

評価	4：中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。
----	-----------------------------

平成23年度の業務実績については、年度計画を着実に実施し目標を達成していることから、順調に進捗していると判断し、4と評価する。

評価する点又は課題とする点は、以下に示すとおり。

- ・個人情報保護及び情報公開に関する説明会を開催するなど、個人情報保護に関する職員の意識向上に努めている。